

高等工科学校新入生徒の帰郷報告



武田生徒（前列中央）

神奈川地方協力本部平塚地域事務所（所長 平一陸尉）に、5月6日（金）、今年度陸上自衛隊高等工科学校に入校した武田魁優生徒（平塚市立山城中学出身）がゴールデーンウィークを利用し制服姿で近状報告に訪れる旨の連絡を受け、所員及び平塚自衛官募集相談員会役員で出迎えた。入校から僅か1ヶ月ではあるが、日に焼けた凛々しい姿と入校前とは別人のような言動に、所員及び相談員一同、驚くとともに入校後の話に花が咲いた。武田生徒は「入校当初は不安で眠れない日もあったが、厳しくも懇切丁寧に指導してくれる教官・助教と先輩方に励まされ、今では規則正しい生活にも慣れて日々成長していることを実感できて楽しい。高工校を選んで本当に良かった」と力強く語ってくれた。

平塚地域事務所は、「今後も、入隊・入校前からの親身な対応等により、入隊・入校後の良好な関係を継続していく」としている。

市民の協力でポスター掲示



店舗に掲示されたポスター

神奈川地方協力本部平塚地域事務所（所長 平一陸尉）は、5月9日（月）、平塚市在住の村田泰幸氏宅からの「自衛隊を応援したい」申し出に基づき、自宅に自衛官募集ポスターの掲示を依頼した。

掲示いただいた場所は、2つの高校の通学路沿いであり、多くの適齢者の目に留まるものと期待できる。

平塚地域事務所は、「今後も、地域の方々の協力を得ながら、多くの募集ポスターを掲示し、更なる募集成果の向上を目指す」としている。